

①規格外や低未利用品の有効活用

鷹栖牛と鷹栖町産農産物を使用した加工品の開発、製造及び販売

鷹栖町産の牛肉や農産物を使用した加工商品を製造し、全国の消費者に向けて販売することで、「鷹栖町」をPRしていく地域プロジェクトとして実施する。

➤ 連携体

農林漁業者 (株)新田ファーム(法人番号 7450001006110)(肉用牛生産業)

鷹栖牛の安定供給、自社販路による販売

農林漁業者 (有)助安農場(法人番号 2450002003053)(農業)

鷹栖町産野菜の安定供給

中小企業者 (株)バイオアグリたかす(法人番号 2450001002411)(食料品製造業)

レトルト食品など加工品の製造、自社販路による販売、販路開拓。

連携参加者 (有)魚市石田商店(法人番号 1450002000811)(飲食店)

鷹栖町役場(法人番号 1000020014524)

新商品開発のレシピ提供、本連携事業のPR、販路拡大支援

サポート機関等 (独)中小企業基盤整備機構北海道本部(法人番号 2010405004147)

➤ 連携の経緯

鷹栖町地域活性化協議会にて新田ファームがレトルト加工できる企業を探していたところ、バイオアグリたかすが自社のレトルト釜を使用した新しい物産品作りを模索していることを知り、意見が合致。開発する商品の原材料をすべて鷹栖町産にするため、同町内で多品種の野菜を生産する助安農場に協力を要請し、三者での連携に至った。

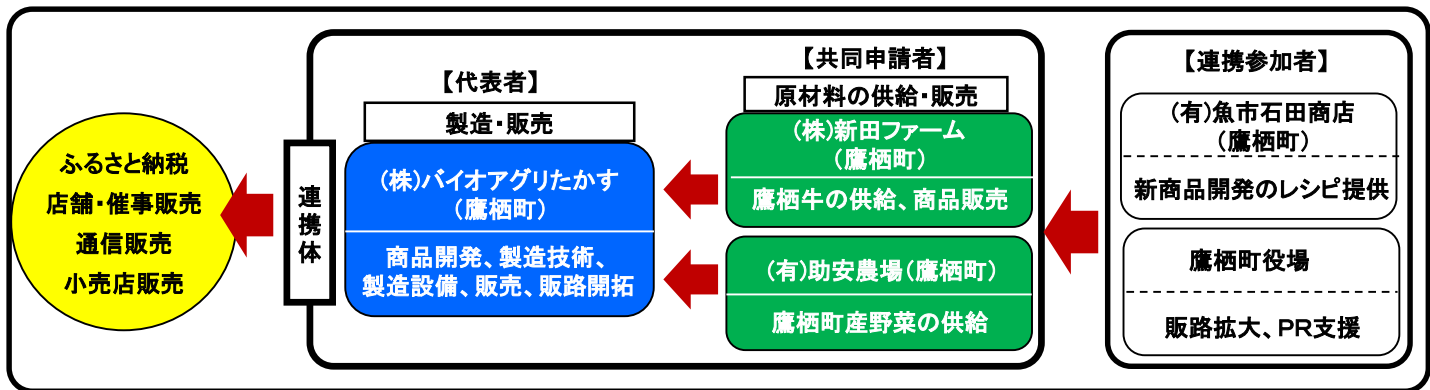
(商品イメージ)

鷹栖牛と鷹栖産玉ねぎを使用した牛丼



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

本連携にて鷹栖牛、鷹栖町産野菜を主原料とした加工商品「牛丼(レトルト)」、「ミートソース(レトルト)」などを想定しており、化学調味料を使用しない安心安全な食品として販売する。随時新商品を開発、販売するとともに、鷹栖町と連携し各種催事、イベントでの販売やふるさと納税返礼品として取扱い、鷹栖町産商品のブランド化、PR、販路拡大をすすめる。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で約1,200万円(新田ファーム600万円、助安農場600万円)の売上高増加、生産余剰部位の有効活用、日持ちする加工商品の販売、安定出荷先の確保

鷹栖町産原材料の供給により、原材料の付加価値向上及び新たな売上の確保

中小企業者

5年で約2,600万円の売上高増加、通年工場稼働による雇用安定、安定した原料確保

鷹栖町産原材料及び品質にこだわった新商品の開発及び販路拡大による売上高増加を通じた経営の向上

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名 : (株)バイオアグリたかす
TEL : 0166-87-5032
E-mail : baio.aguri@dream.com

所在地 : 北海道上川郡鷹栖町南2条2丁目1
FAX : 0166-87-5041
ホームページ :